

令和8年度 第1回宗像市地域公共交通活性化協議会 会議録要旨

|      |                                                                                                                                                                                       |
|------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 日 時  | 令和8年5月28日（木） 11時00分～12時00分                                                                                                                                                            |
| 場 所  | 宗像市役所 北館2階 202会議室                                                                                                                                                                     |
| 出席者  | <p>【委員】内田忠治（会長）、藤瀬広美、池田舞、紺屋良治、岸川雄次、矢加部忍、浅倉憲二、古後澄雄、寺尾悦治、花田福二、大枝良直、牟田嘉伊座（代理）、宮部佑一、棚橋美智子</p> <p>【オブザーバー】安成健一郎</p> <p>【事務局】春本英憲、平島佳世子、西畑光、藤田匠平、手嶋瑛理佳</p>                                  |
| 1 議事 | <p>(1) 令和7年度 活動報告</p> <p>(2) 令和7年度 歳入歳出決算</p> <p>(3) 監査報告</p> <p>(4) 令和8年度 事業計画（案）</p> <p>(5) 令和8年度 歳入歳出予算（案）</p> <p>(6) 宗像市地域公共交通計画及び利便増進計画の変更（案）</p> <p>(7) 地域内フィーダー系統補助金活用について</p> |

| 区分  | 発言内容等                                                                                                         |
|-----|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 会長  | 議事（1）令和7年度 活動報告、議事（2）令和7年度 歳入歳出決算、議事（3）監査報告の3議案については関連があるため、一括して事務局から説明をお願いします。                               |
| 事務局 | 資料に沿って議事（1）令和7年度 活動報告、議事（2）令和7年度 歳入歳出決算、議事（3）監査報告について説明。                                                      |
| 会長  | 事務局から説明があつたが、質疑等はあるか。<br>（一同質疑なし。承認いただく。）                                                                     |
| 会長  | 議事（4）令和8年度 事業計画（案）、議事（5）令和8年度 歳入歳出予算（案）の2議案については関連があるため、一括して事務局から説明をお願いします。                                   |
| 事務局 | 資料に沿って（4）令和8年度 事業計画（案）、議事（5）令和8年度 歳入歳出予算（案）について説明。                                                            |
| 会長  | 事務局から説明があつたが、質疑等はあるか。                                                                                         |
| 委員  | 国費（補助金）の取扱いはどのようになっているのか。                                                                                     |
| 事務局 | 利便増進推進事業については、交付決定を受けたばかりであり、当該事業費は補正予算に計上しているため、現時点の予算案には計上していない。利便増進実施計画を実行するために必要となる費用は、今後、報告の上、補正する予定である。 |
| 委員  | フィーダー系統に係る補助金は、国から交付を受ける予定か。                                                                                  |
| 事務局 | 国から交付を受ける予定である。金額を精算した上で、歳入の予定額として計上する。                                                                       |
| 会長  | 議事（6）宗像市地域公共交通計画及び利便増進計画の変更（案）について事務局から説明をお願いします。                                                             |
| 事務局 | 資料に沿って議事（6）宗像市地域公共交通計画及び利便増進計画の変更（案）について説明。                                                                   |
| 会長  | 事務局から説明があつたが、質疑等はあるか。<br>（一同質疑なし。承認いただく。）                                                                     |
| 会長  | 議事（7）地域内フィーダー系統補助金活用について事務局から説明をお願いします。                                                                       |

|     |                                                                                                                                                                                |
|-----|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 事務局 | 資料に沿って議事（７）地域内フィーダー系統補助金活用について説明。<br>今後、軽微な修正がある場合、事務局に一任頂けるかも併せて承認いただきたい。                                                                                                     |
| 会長  | 事務局から説明があったが、質疑等はあるか。                                                                                                                                                          |
| 委員  | 定量的な目標として年間利用者数６２，０００人と記載されているが、対象期間はいつか。                                                                                                                                      |
| 事務局 | 宗像市地域公共交通計画の前期計画と同じ期間で、令和９年度までの目標値である。                                                                                                                                         |
| 委員  | 年間利用者数及び収支率の数値は、整合が取れている数値で間違いないか。                                                                                                                                             |
| 事務局 | 間違いない。                                                                                                                                                                         |
| 委員  | デマンドバス等の利用拡大に自治会単位で取り組むに当たり、他地区の収支率や、目標４０．５％に対する基準となる数値等が示されれば、取組の励みになる。                                                                                                       |
| 事務局 | 収支率は、地域の地理的条件や運行目的が異なるため、一概に他地区と比較できない。山間部の移動を確保する路線と、市街地の買物等に利用される路線では条件が異なるほか、高齢者の外出機会の創出など、数値に表れない福祉面への効果（クロスセクター効果）も考慮する必要がある。目標値４０．５％の根拠及び必要性を地域で共有し、収支率の向上に取り組むことが重要である。 |
| 会長  | 他に質疑等はあるか。文言の修正等、軽微な修正は事務局一任でよいか。<br>（一同質疑なし。承認いただく。）                                                                                                                          |
| 会長  | これをもって令和８年度第１回宗像市地域公共交通活性化協議会を終了する。                                                                                                                                            |

（以上）